

サイクルルート「あまいち」における矢羽根等の標示について



熊本県天草地域では、サイクリングルート「あまいち」において、国のナショナルサイクルルート指定を目指し、
自転車の走行環境がさらに向上するよう
矢羽根や自転車ピクトグラム、路面標示等の設置を進めています。

やばね
矢羽根



ピクトグラム



あんないひょうしき
案内標識



ろめんひょうし
路面標示



ちゅういひょうしき
注意標識



自転車走行
安全グレーチング



整備ルート



「あまいち」とは

- 天草の「あま」
- 天草地域を「一周」する
- 天草地域が「一体」となって取組む
- 天草地域で「一番」の場所を見つけて欲しい
- をイメージして「あまいち」



ナショナルサイクルルートとは

- 日本を代表し世界に誇りうるサイクリングルートとして、一定基準を満たすものを国が指定する制度です。これまで「ビワイチ」や「しまなみ街道」など6ルートが指定されています。

＜主な整備路線＞左図参照

- 国道 266 号
- 国道 324 号
- 国道 389 号
- 県道牛深天草線
- 天草市道
- 苓北町道

やばね 矢羽根とは

- 車道内の自転車通行位置を自転車利用者と自動車ドライバー双方に指し示すものです。
- 40m間隔で設置しています。
- 交差点などでは短い間隔の場所もあります。

